

ビッル・ル・ワーリダイ ン ～おやこうこう～

おとうさん、おかあさんのいうことをきくこと

あるひ、がっこうからかえってきたビラールに、おかあさんが、てをあらって、かばんをきちんとしてしまってくるようにいいました。ビラールは、ほんとうはすぐにそとへあそびにいきたかったのですが、おかあさんのいうことをきくことのほうがだいじだとおもい、「わかったよ、おかあさん！」といて、かばんをしまい、てをあらいにいきました。



そのひのよる、ビラールは、だいどころで、おねえさんのサーラといっしょに、おかあさんのおてつだいをしていました。ビラールはとつてもおなかがすいたので、とだなをあけて、なかのクッキーをとりだしました。クッキーをたべようとしたそのとき、サーラがいきました。

「ビラール、もう、ゆうしよくのじかんだよ。おとうさんが、いつも、ゆうしよくのまえにおかしをたべたらだめといってるでしょ。」といきました。

でも、ビラールは、とつてもはらぺこでした！

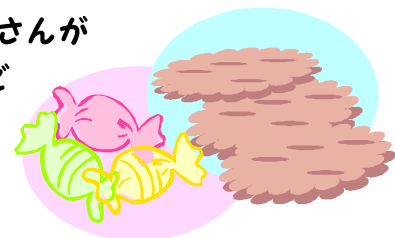
「1こだけ、たべてもいい？おねがい！」ビラールがいうと、おかあさんがいきました。「ビラール、いま、クッキーをたべてしまつたら、ゆうごはんがたべられなくなつてしまふでしょ。それに、ゆうごはんのほうが、クッキーよりもずつといいのよ。だから、いつもおとうさんが、デザートまでまちなさい、といってるのよ。」

☆ムスリム・キッズのよいしゆうかん☆

いつも、みのまわりをきれいにして、じぶんのものを、きまつたばしよにしまいましよう！そうすれば、アッラーにも、りようしんにもよろこんでもらえます♪



ゆうしよくのじかん、おかあさんが、ビラールにむかつて、にっこりして、いきました。「きようは、ビラールは、とつてもいいこだったわね。おかあさんのいうこともきいたし、おとうさんのいうこともまもつたし。」ビラールがいきました。「それはね、おとうさん、おかあさんがいうことは、いつもいいことだつて、しってるからだよ！」



おとうさんがいきました。「これは、**よげんしゃさま (サッラッラフ アライヒ ワサラム)**のおしえてくださった、**ビッル・ル・ワーリダイ ン**だよ。」「**ビッル・ル・ワーリダイ ン**つてなに？」ビラールがきくと、おとうさんが、「**ビッル・ル・ワーリダイ ン**はね、おとうさんや、おかあさんのいうことをきいて、やさしくすることをいうんだよ。おとうさんがちいさいときも、じぶんのおとうさん、おかあさんのいうことをきいていたし、いまも、そうしてる。これは、アッラーのめいれいなんだ。」と、こたえました。「それにね、おとうさん、おかあさんのいうことをきくと、まちがいがすくなくなるし、みんな、あんぜんでハッピーになれるのよ。」と、おかあさんがいきました。「わたしたち、いつも、ちゃんとおとうさん、おかあさんのいうことをきくよ！」と、ビラールとサーラが、いきました。

わたしたちのおとうさん、おかあさんは、わたしたちよりも、
ずつとたくさんのことをしてしています。
いつでも、おとうさん、おかあさんのいうことをききましょう。